

---

# 2020年3月期決算に関する補足説明資料

2020年5月8日  
株式会社 魚力  
証券コード: 7596



---

## 本資料に関する注記事項

本資料に記載されております内容のうち、歴史的事実でないものは、魚力の将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。

これらの将来予測には、リスクや不確実な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しと異なる可能性があります。

## 2020年3月期決算に関する補足説明資料

- ① 連結損益計算書
- ② 既存店前年比の推移（売上高）
- ③ 既存店前年比の推移（客数・客単価）
- ④ 販売費及び一般管理費
- ⑤ 2020年3月期 業績見通しとの差異の原因及び  
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた2021年3月期における対応

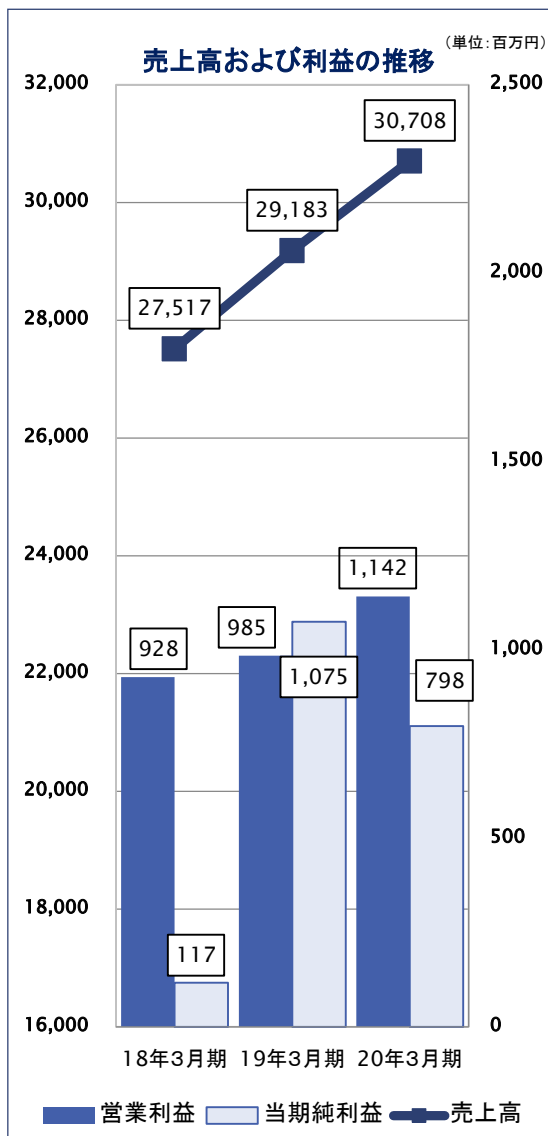
# ① 連結損益計算書



# 魚力

## UORIKI Co., Ltd.

(単位:百万円, %)



連結損益計算書	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期				備考
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	前期比	対前期増減	
売上高	27,517	100.0	29,183	100.0	30,708	100.0	105.2	+1,525	魚力+890 魚力商事+406 JFS+146
売上総利益	11,059	40.2	11,686	40.0	12,384	40.3	106.0	+697	魚力+641 魚力商事+31 JFS+26
販売費及び一般管理費	10,131	36.8	10,701	36.7	11,242	36.6	105.1	+540	魚力+515 魚力商事▲6 JFS+7
営業利益	928	3.4	985	3.4	1,142	3.7	115.9	+157	魚力+126 魚力商事+37 JFS+19
営業外収益	153	0.6	496	1.7	198	0.6	39.9	▲298	持分法投資利益▲302 受取利息配当金+78 為替差益▲38
営業外費用	962	3.5	2	0.0	11	0.0	498.6	+9	
経常利益	119	0.4	1,479	5.1	1,329	4.3	89.8	▲150	
特別利益	195	0.7	377	1.3	169	0.6	44.9	▲208	固定資産売却益▲341 投資有価証券売却益+139
特別損失	73	0.3	231	0.8	229	0.7	99.0	▲2	投資有価証券売却損▲22 減損損失+17 賃貸借契約解約損▲15
税前利益	241	0.9	1,625	5.6	1,269	4.1	78.1	▲356	
法人税等	119	0.4	549	1.9	464	1.5	84.5	▲85	
非支配株主に帰属する当期純利益	4	0.0	0	0.0	6	0.0	-	+6	
親会社株主に帰属する当期純利益	117	0.4	1,075	3.7	798	2.6	74.2	▲277	

## ② 既存店前年比の推移（売上高）

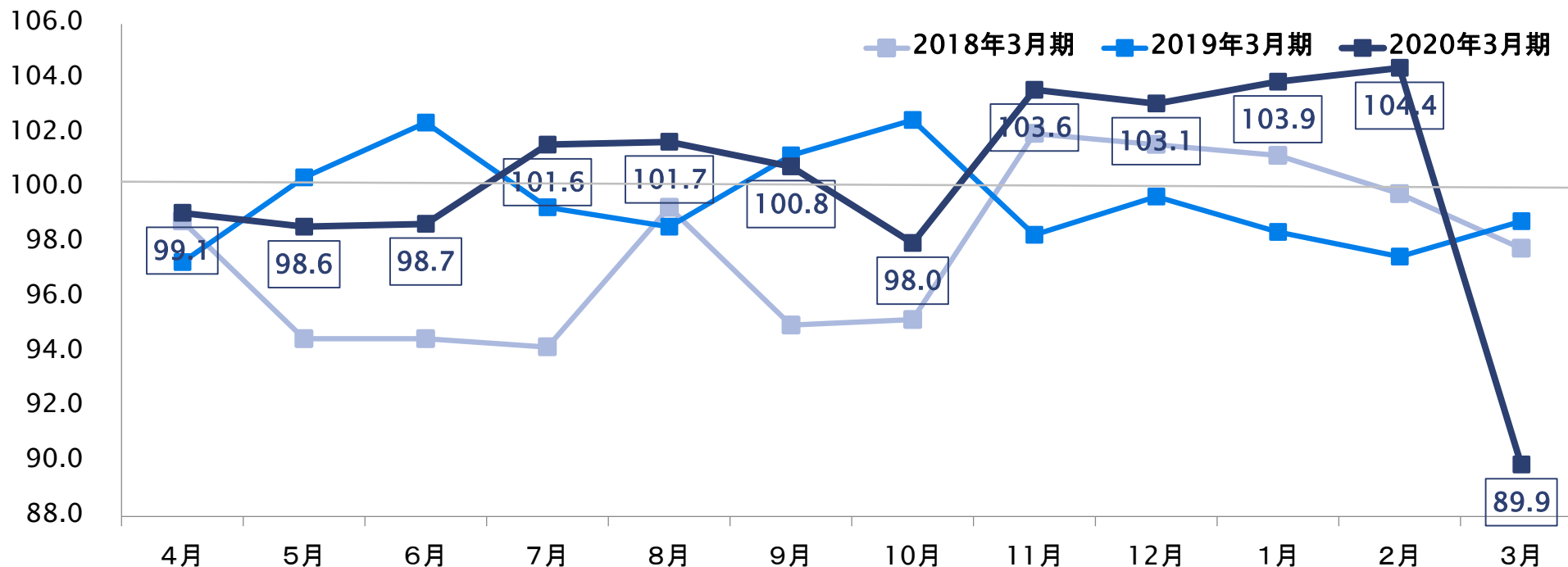


# 魚力

UORIKI Co., Ltd.

(単位: %)

### ■ 売上高



### ■ 既存店売上高前年比100.6%(年度平均)の要因

- 海外における魚食の拡がりなどによる魚価高騰に起因する販売価格の上昇
- 既存店「プチ・リニューアル」PJ、各地漁港と連携した産直フェアなどのイベント・全社挙げての月間特売などに取り組み
- 年末・年始商戦に関する知見の蓄積など
- 筋肉体質の店舗網の構築に取り組み(業績不振店の退店)
- 比較的マイルドな天候
- 3月度において新型コロナウイルス感染拡大の影響

### ③ 既存店前年比の推移（客数・客単価）

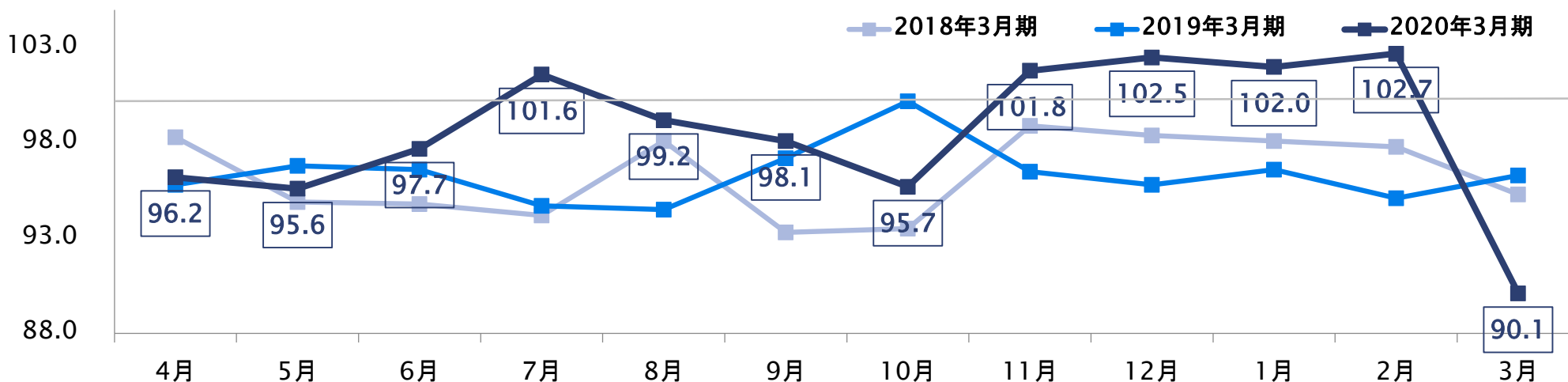


# 魚力

UORIKI Co., Ltd.

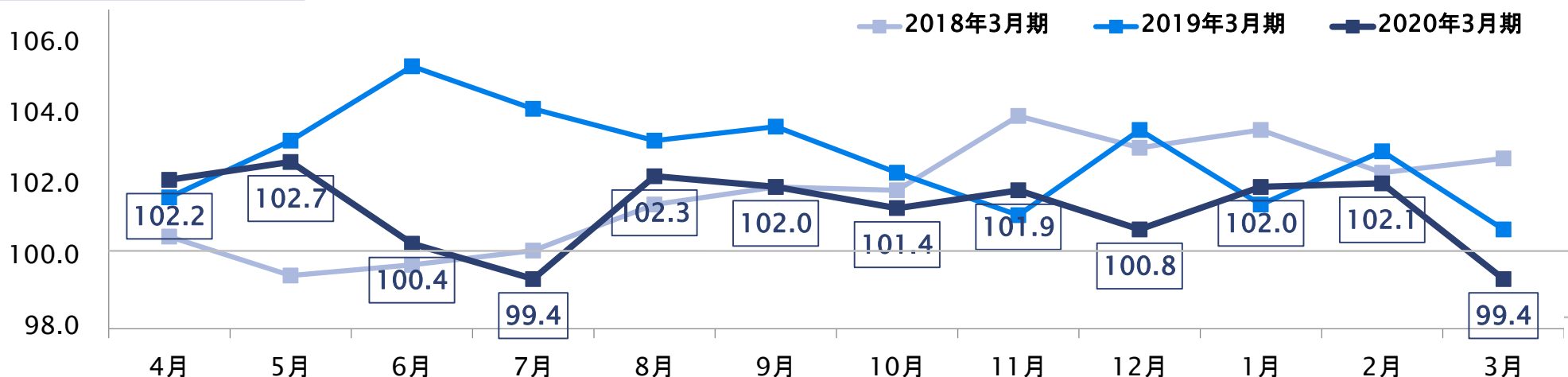
■ 客数

（単位：%）



■ 客単価

（単位：%）



※ 客数・客単価は、既存店舗の内集計可能な店舗の数値を目安として開示しておりますので、既存店全体を表したものではありません。

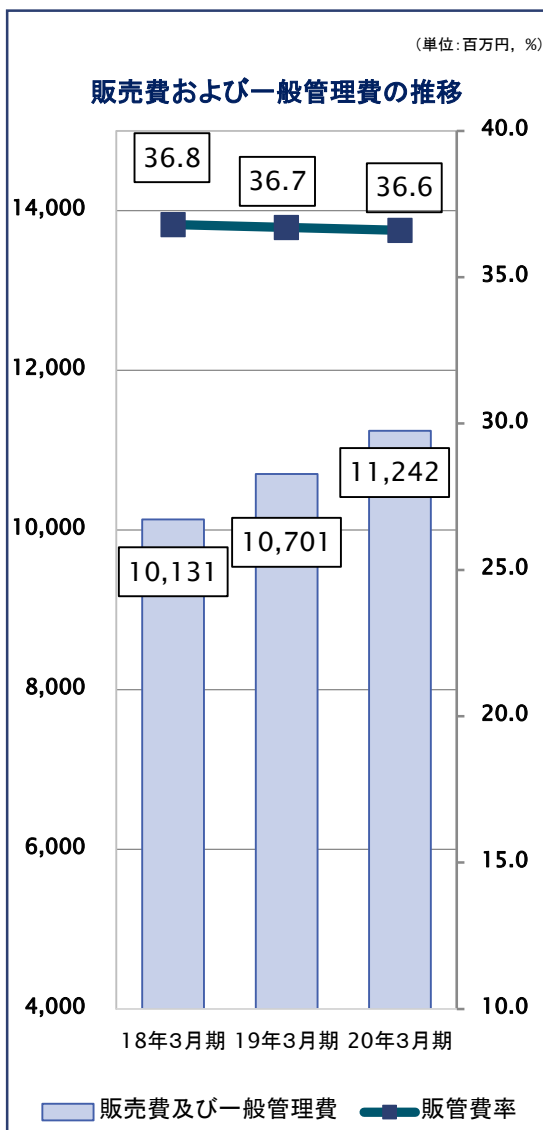
# ④ 販売費及び一般管理費



# 魚力

UORIKI Co., Ltd.

(単位:百万円, %)



販売費及び一般管理費の内訳 (主要科目)	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期			備考
	実績	実績	実績	前期比	対前期増減	
人件費	5,032	5,163	5,480	106.1	+316	魚力+306(新卒採用、中途社員採用、定期昇給、新店パート・アルバイト採用、従業員賞与増、退職給付費用増)
運賃・保管料	20	31	33	107.6	+2	
テナント経費	143	153	152	99.1	▲1	
資材経費	214	225	232	103.0	+6	
販売促進費	150	159	167	104.8	+7	
修繕費	27	62	48	78.6	▲13	
備品消耗品費	89	94	80	85.4	▲13	経費削減/節約努力
水道光熱費	357	390	384	98.5	▲5	経費削減/節約努力
衛生費	89	106	103	97.7	▲2	
支払手数料	301	358	412	114.9	+53	魚力新店/売上増による増加
レジ委託費	424	466	516	110.9	+50	魚力新店/売上増による増加
減価償却費	263	282	281	99.7	▲1	
地代家賃	2,551	2,634	2,674	101.5	+39	魚力新店/売上増による増加
その他とも合計	10,131	10,701	11,242	105.1	+540	

## ⑤ 見通しとの差異の原因及び対応

要因区分	2020年3月期当初業績見通しとの差異の原因	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた 2021年3月期における対応
売上高	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね見通し通り               <ul style="list-style-type: none"> <li>既存店売上高前年比は見通しをやや上回った</li> <li>出店は概ね計画通り(見通し2店→実績3店)</li> <li>不振店を中心に退店を進めた(同0店→同6店)</li> <li>魚力商事売上高は見通しをやや上回った</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当面、全体として売上高の大きな伸びは期待し難い各店舗安全・安心で営業を継続できるよう努力 これまでの常識に囚われず店舗ごとに施策を立案し実行</li> <li>新規出店は慎重に検討</li> <li>必要であれば退店を行う</li> <li>所謂eコマースなど新たな販売手法・ルート開拓への取り組み</li> </ul>
売上総利益	<ul style="list-style-type: none"> <li>売上高は概ね見通し通りであったが、売上総利益率が見通しを上回ったことから、売上総利益が見通しを上回った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな需給環境下における価格交渉の強化</li> <li>鮮魚専門店としての加工技術を活かした付加価値商品づくり。仕入先と連携し定番品の強化を図る</li> <li>発注精度の向上、生産数量の適正化、早期段階値引きの徹底による廃棄の削減</li> </ul>
販管費	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗運営費削減／節約努力などにより計画内の運用となり、営業利益が見通しを上回る一因となった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各店舗の集客状況が大きく変化した。新たな繁閑状況に応じた人員の効率的配置など</li> <li>店舗オペレーションの見直し、時間外労働削減</li> </ul>
営業外収益	<ul style="list-style-type: none"> <li>有価証券での運用が順調。見通しを上回る受取利息・配当金を得た</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マーケット変動が大きくなっていることから手堅く運用。新たな投資機会を慎重に見極める</li> </ul>
特別利益	<ul style="list-style-type: none"> <li>有価証券での運用が順調。見通しを上回る売却益を得た</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マーケット変動が大きくなっていることから手堅く運用。新たな投資機会を慎重に見極める</li> </ul>
特別損失	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存店の業績改善により減損損失が見通し比減少</li> <li>有価証券売却益を活用し所謂含み損を処理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存店の業績改善に引き続き取り組み</li> </ul>